

周防大島町の話題



▲ハワイ移民の歴史について語る川崎氏

日本ハワイ移民資料館 開館 20 周年

8月4日、日本ハワイ移民資料館の開館20周年を記念して、大島文化センターにて講演会が行われました。

「知られざるハワイ移民史」と題し、広島市のハワイ移民資料館 仁保島村館長の川崎壽氏が、移民を必要とした背景やハワイ側の担当者と政府要人との個人的なつながりなど、独自の取材で判明した事実をわかりやすく解説しました。

川崎氏は、ハワイ移民の実現に向けて、伊藤博文や井上馨の力添えが大きかったことや、移民者が大切に送りだされたことなど、当時の資料を交えながら語りました。

ラジオ体操で健康増進に寄与

8月9日、橘郵便局において、2019年度ラジオ体操優良団体等表彰の伝達式が行われ、古城ラジオ体操愛好会が山口県表彰を受賞しました。

これは、ラジオ体操の普及向上に寄与した功績の著しい個人や団体に対して、かんぽ生命、NHK、NPO法人全国ラジオ体操連盟の3者が表彰するもので、古城ラジオ体操愛好会は、長年にわたる活動などが認められこのたびの受賞となりました。



▲伝達式に出席した古城ラジオ体操愛好会の河本リツ子さん（前列右）と村谷照子さん（前列左）

▶フラガールズ甲子園に参加したアロハ・フラ島高」の皆さん



8月18日、福島県いわき市で開催された、全国高等学校フラ競技大会第9回フラガールズ甲子園に、周防大島高校の生徒で結成した「アロハ・フラ島高」が初出場しました。出場した8名は、全国大会の大舞台上、課題曲のアロハフラと自由曲のアロハエコモマイを笑顔で踊りきりました。

フラガールズ甲子園初出場



▲8月16日、久賀総合センターで行われた激励会で課題曲と自由曲を披露